

2024 年 5 月 13 日
丸紅ロジスティクス株式会社
トランコム株式会社

『菓子物流におけるパレット標準化ガイドライン』を改訂
～検品レス運用ルールを取りまとめ、納品時の効率化を推進～

丸紅ロジスティクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：五島洋一郎）と、トランコム株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長執行役員：神野裕弘）が事務局を務める「菓子標準パレット化促進協議会」において、「菓子物流におけるパレット標準化ガイドライン」を改訂したことをお知らせいたします。

【ガイドライン】 <https://www.marubeni-logi.com/wp/wp-content/uploads/2024/05/2024guideline.pdf>

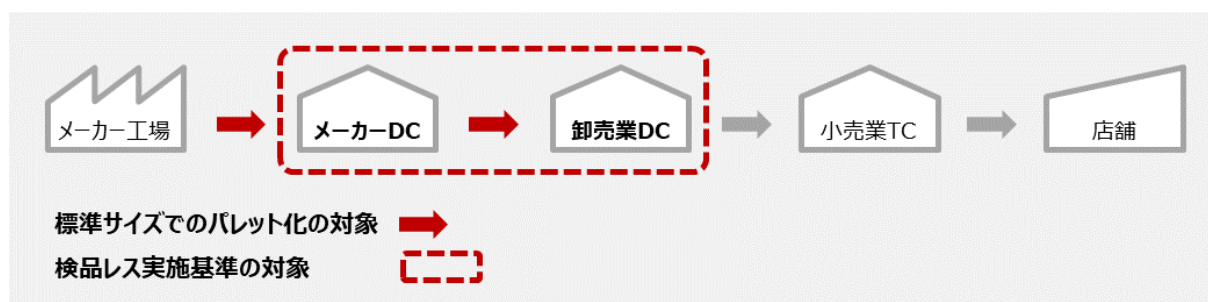
物流業界では、慢性的な労働力不足や担い手の高齢化、環境への配慮などの社会課題に直面しております。とりわけ菓子物流においては、バラ積み輸送が常態化しており、積み降ろし作業によるドライバーの荷役工数の増加、待機時間の長時間化など、いわゆる 2024 年問題に対応するためドライバー拘束時間の短縮に向けて、物流業務のデジタル化、省人化・効率化による持続可能な物流基盤の構築が必須となっております。これら課題解決に向け、菓子標準パレット化促進協議会を設立し、菓子（スナック・米菓系）の物流におけるパレット化の促進を進めております。

本ガイドラインは、2022 年 2 月に初版発行した『菓子物流（スナック菓子・米菓）における標準パレット化ガイドライン』に、パレット利用拡大の一環として、「検品レス」運用の業務指針についての内容を更新・整理したものです。

検品レスにおいて、ドライバーの納品に係る作業時間の削減と卸センターでの円滑な荷下ろし・格納を踏まえ、メーカー 4 業務（①出荷・積み込み ②納品 ③受領管理 ④納品時瑕疵対応）卸 4 業務（①発注 ②納品 ③納品時瑕疵対応 ④入荷格納）について実施基準を定めました。

今後も菓子業界全体でのパレット利用の普及に向け推進するとともに、様々な社会課題に対し、業界で協調して取組んでまいります。

■本ガイドライン対象



■参画企業

製造業 8 社、卸売業 4 社、物流業 6 社、レンタルパレット業 3 社の計 21 社

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

丸紅ロジスティクス株式会社 <https://www.marubeni-logi.com/>

国内第二事業本部 菓子ソリューション事業部 TEL 03-3219-1645

トランコム株式会社 <https://www.trancom.co.jp/>

広報・IR グループ TEL 052-939-2023